



耳原小だより

学校教育目標：「できた」で自分を大好きに！

令和 5 (2023)年 7 月 20 日 (木) No. 5

<http://www.educ.city.ibaraki.osaka.jp/e-minohara/>



茨木市立
耳原小学校

茨木市耳原二丁目 20-55

電話：072-641-1900

平日 8:00～18:00

土日祝 8:30～17:00

学校ホームページは情報満載です。
QR コードからアクセスできます。

挑戦！！

本日、無事に 1 学期の終業式を終えることができました。5 月 8 日以降はコロナの取り扱い方が変わり、学校生活においては様々なことが数年前に戻っていきました。今年度は、夏休みの水泳指導も実施いたします。近隣他市の夏季水泳指導は、無しか多くても 2～3 回だそうです。茨木市は「近代水泳発祥の地（茨木高校のプール）」であることから、水泳には昔から力を入れており、今年度も 1 2 回の予定をしております。この 3 年間のブランクは想像以上に大きいですが、この夏の間に少しでも泳げるようにしたいと思っています。

さて、今朝の終業式では「挑戦！」について話をしました。話の中である動画を見てもらいました。海外の映像なのですが、小さな子どもが足腰を鍛えるために、腰より高い高さの踏み台にジャンプして乗ろうと挑戦し続けます。しかし、何度もこけてしまいます。それを親（コーチ）が手を出さず、大きな声も出さず見守り続けます。子どもの心が折れそうになった時を見計らい、子どもを抱きしめ、愛情を込めて一言二言だけ言葉をかけます。親からの愛情と応援を受けた子どもは、一呼吸おいて集中し直し、最後には見事に成功させました。

見ているみんなが「がんばれ！」と思わず声をかけたくなり、成功した時には「やったー！」と叫びたくなる動画でしたが、この映像から子どもたちなりに何かを感じてくれたように思いますし、応援する側の気持ちにも少しは気づけたかもしれません。

この夏、子どもたちが自分の苦手に挑戦し、「できた」が増え、**自分を大好きになれる夏**になることを願っています。2 学期も学校教育にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。皆様の夏が素敵な夏になりますように。

校長 宮城 龍一

子どもの「あゆみ」を一緒にみてください

本日あゆみを渡しています。あゆみには、1 学期の学習や生活の様子を記しています。

学習のようすは、◎・○・△の 3 段階（1 年生は 1 学期のみ 2 段階）で評価しています。生活のようすはいくつかある項目のうち、特に顕著なものに○をつけています。3 年生～6 年生の所見は学年末に記載します。

子どもはともすれば、◎や△の数を数えて「よかった、よくなかった」と判断しがちです。しかし、大切なことは「自分は何ができていて、何ができていないのか」自分自身を客観的に見つめ直すことです。そして、できていることは伸ばし、できていないことはできるように工夫や努力をすることです。ただし、これは子どもだけでは難しく大人のサポートが必要です。あゆみを家に持ち帰った子どもは、さまざまな心境でいることでしょう。お家の方の温かい受け止め、励ましの言葉をお願いします。

あゆみは、各学期渡し切りです。あゆみ封筒に捺印またはサインをし、封筒のみ始業式に返却してください。

7月 行事予定

20	木	終業式
21	金	
22	土	㊞全学年・3～6 年
24	月	SC
25	火	夏季水泳指導 1／12 回
26	水	夏季水泳指導 2／12 回 図書室開館日 1/3
29	土	ふるさと祭り
30	日	ふるさと祭り（予備日）
31	月	夏季水泳指導 3／12 回

※ 行事は、変更・中止になる場合があります。

夏休み図書室開館について

下記の日程で夏休みに図書室を開館します。

7/26(水)、8/2(水)、8/9(水)

開館時間は 8:30～12:00 です。

利用に関する詳細は別紙をご参照ください。

見守り隊、地域・保護者のみなさまへ

皆様にご協力いただき、一学期を終えることができました。

今年は梅雨明けが早く、暑い日が続く毎日であったにも関わらず、あたたかく見守りいただき、ありがとうございました。

夏休み中も地域での子どもたちの様子を見守っていただければありがたいです。よろしくお願いいたします。

運動会について

運動会は 9/30（土）です。

詳細は、2 学期にお知らせいたします。

2 学期の参観日について

下記の日程で予定しています。参観の方法等は、2 学期にお知らせいたします。

11/7（火）1・3・5 年生

11/10（金）2・4・6 年生

学習用タブレットサポートセンター

0120-295-496（土日祝含 9:00～18:00）

↑ タブレットのことで困った時はこちら

8月 行事予定

1	火	夏季水泳指導 4／12 回
2	水	夏季水泳指導 5／12 回 図書室開館日 2/3
3	木	夏季水泳指導 6／12 回
5	土	㊞全学年
7	月	夏季水泳指導 7／12 回
8	火	夏季水泳指導 8／12 回
9	水	夏季水泳指導 9／12 回 図書室開館日 3/3
10	木	夏季水泳指導 10／12 回
11	金	山の日
12	土	学校閉校日
13	日	学校閉校日
14	月	学校閉校日
18	金	夏季水泳指導 11／12 回 SC
19	土	㊞全学年
21	月	夏季水泳指導 12／12 回
25	金	2 学期始業式 SC
26	土	㊞全学年
27	日	
28	月	二測定(5・6 年) 5 年自然宿泊体験説明会 朝の読み聞かせ 3 年 給食開始
29	火	二測定 (3・4 年)
30	水	6 年生連合水泳大会
31	木	6 年生連合水泳大会(予備日)

この間、
学校には誰もいません。

短縮授業（給食あり）

2 学期始業式について

8 月 2 5 日（金）

・通常通り 集団登校（8:30 までに）

・11:00～下校

短縮授業

・8 月 28 日（月）～31 日（木）は
短縮授業となり、給食後 13:30 下校です。

9 月の主な行事予定

（後日詳細を配布します）

9 月	6 日(水)	地区児童会（集団下校）
	20 日(水)	5 年生自然宿泊体験①
	21 日(木)	5 年生自然宿泊体験②
	29 日(金)	運動会前日準備
	30 日(土)	運動会

夏休みにはさまざまな作品募集があります。下に一覧表を載せていますので、夏休みに、ぜひチャレンジしてみてください。2学期の始業式の日、担任の先生に提出しましょう。

募集团体	要項・課題	
ＪＡ書道コンクール	書道 半紙の部 （タテ約 33 c m × ヨコ約 24 c m） 課題 １年「うめ」、２年「つばめ」、３年「よろこび」、４年「陽光」、５年「広がる夢」、６年「尊敬の念」	JA書道コンクール作品例 ※課題・学年・氏名のみ クラス（○組）は書かない の尊敬の念 六年 耳原 太郎
MOA美術館茨木市児童作品展	部門：絵画（版画を含む）部・書写の部 ～ 一人どちらか一点 学年：１～６年 テーマ：自由 （未発表の個人作品であること） 規格 絵画の部 ・版画は四つ切又はB 3 （54cm×39cm）サイズ以内、作品が小さい場合はこのサイズの台紙に貼る ・四つ切又はB 3 （54cm×39cm）サイズ以内、厚紙は不可 ・表現材料は水彩絵の具・パステル・クレヨン・カラーペン、色紙等色々な身近材料等 書写の部 ・文字数自由 ・学年、氏名を記入（学校名、○組は書かない） ・用紙は半紙に限る。 ・台紙（八つ切り画用紙 色は自由）に貼る	
ゆうちょ銀行 アイデア貯金箱	ゆうちょアイデア貯金箱 学年：１～６年（１人１点） ・材料は自由。但し破損・腐敗しやすいものは避け、持ち運びができるものにすること。 ・作品の大きさは、縦・横・高さの 一辺の長さ を2 5 c m以内であること。 ・作品は本人の創作であること。また、作品には個人の名前、顔写真等を記載しないこと。 ・最近の創作で、ほかのコンクール等に未発表のものに限る。 ※上記の条件が守られていないもの、漫画やアニメ等のキャラクターなどの著作物の利用や、工作本などの模倣、工作キット、スポーツ大会のマーク等は審査対象外となります。	
茨木市相馬芳枝 科学賞	応募上の留意事項 ① 作品は、自ら研究、作成したものであり、未発表の内容であること。 ② 作品は、画用紙、模造紙などに写真、絵、グラフなどを含めて展示できる形式にまとめたものであること。 ③ 作品には、動機、実験・観察内容、結果、考察(結果よりわかったこと)を必ず記述すること。 ④ 破損しやすいもの、腐敗するもの、危険物、生き物、運搬や展示保管が困難なものについては避けること。 ⑤ 50cm×70cm の机上の範囲に展示できるものであること。掲示作品は模造紙 2 枚分以内の大きさであること。 ⑥ <u>参考にした書籍・HP 等は、参考文献として記載すること。</u>	
読書感想文	縦書き原稿用紙 低学年・・・2 枚以内、中・高学年・・・3 枚以内 題名、氏名はマス外に書き、本文から書き始めること。	
図書館を使った 調べるコンクール	・公共図書館や学校図書館を使って調べまとめた作品（身近な疑問や不思議に思うこと、興味があることなどテーマは自由） <u>※調べるときに利用した資料名や図書館名を必ず書く。</u> ・作品の形態（目安）：B4 サイズまで ※模造紙等にまとめる場合は上記サイズに折りたたんで応募 ・ページ数：50 ページ以内（目次、参考文献一覧は除く） ※集めた情報をまとめた資料集を「別冊」として添付すること可能。	

茨木市立図書館 ホームページ	図書館を使った 調べる学習コンクール
	